

4

2010 APRIL

広報

なみえ

- 
- 2 浪江町議会定例会行政報告
5 津島保育所完成
6 平成22年度当初予算
10 20年度財務書類4表
12 児童医療費助成制度・広報サロン
14 まちの話題
16 事務組織が変わります
18 福祉のこころガイド・ファミたんカード・ふるさと浪江会
20 年金Q&A・らくらく貯筋・筋トレ
22 むし歯ゼロ・行財政改革・みんなの図書館
24 情報ぴっくあっぷ



町長から 行政報告をします

当初予算



22年度は、第4次浪江町長期総合計画の「協働のまちづくり」をキーワードにスタートします。町民が互いに協力し、それぞれの持つ知恵、技術、経験、意欲などを「協働」の力として大きく発揮させることは、地方分権から地域主権への体制づくりの基礎となると考えています。

また、重点事業として「夢と希望のもてるまちづくり」を推進するため、①雇用対策、②子育て支援の拡充と安心・安全な環境整備、③生涯現役・元気な高齢者を目指す充実した健康事業、④地域協働社会、⑤継続可能な農業振興と町独自の施策を考える新たな協議会の設置、⑥常磐自動車道開通に伴う交流人口拡大、観光資源の創造と中心市街地の活性化などの事業展開を指示しました。

一般会計予算は、71億3、000万円、前年度比2・7%の増、特別会計10事業の合計は、47億7、452万6千円6・9%の減となっています。

一般会計予算では、税収が個人所得の大幅な減少や企業収益の急激な悪化などにより落ち込むことが見込まれています。特に、自主財源である町税は、予算額に18億3、000万円を計上

していますが、20年度決算に比べると2億6、000万円、12・6%の減収となる見込みです。

地方交付税は、雇用対策および地域資源活用、活性化推進の特例費が創設されたことにより、24億4、600万円、3・5%の増となっています。

歳出では、乳幼児等医療費助成対象年齢を15歳まで引き上げたことや子ども手当の新設などにより、扶助費が58・4%増となっています。

普通建設事業の町単独事業は、22年度当初予算45・8%減で事業調整をしました。これは、21年度に創設された国の臨時交付金等を最大限効果的に活用し、地域スポーツセンター建設事業や光ファイバー幹線網の整備など、総額25億円を上回る大規模事業等を実施するためです。

チリ地震に伴う津波警報



2月28日午前9時33分、チリ地震に伴う津波警報が発令され、防災無線で町民に一斉放送でお知らせしました。

これを受けて町は、午前10時に災害対策本部を設置、第一次非常体制で各課職員を招集、消防団長の指示により消防団第5、第6分団員を招集し、棚塩

南、請戸、中浜、両竹地区への広報、請戸漁港の潮位の確認と監視を行いました。

午前11時45分、棚塩南、請戸、中浜、両竹地区の568世帯、2、037名に対し、避難勧告を発令するとともに、全職員を非常招集しました。一時避難場所の大平山および棚塩霊園には、テント設営とバスを配置するなど避難者への体制をとりました。

また、第2、第3津波予測から、午後2時30分災害対策本部会議でサンシャイン浪江に避難所を決定し、避難者の移動を開始、夕食や布団などの手配を進めました。午後7時45分には53名の町民の方が避難しました。

津波警報は、翌日の午前1時7分に注意報に切り替わり、避難者の方は午前4時20分には全員帰宅しました。

町は、午前8時に避難勧告の解除をし、災害対策本部を解散しました。

今回の津波警報を受けて避難勧告を発令しましたが、この間皆さまには大変ご心配をおかけしました。今後も浪江町地域防災計画に基づく安心・安全な暮らしを守る体制をしっかりと行っていくします。

年末および年度末の休日窓口開設

年末の利便を図るため、12月29日を窓口開庁日とし、住民生活課住民係、税務課納税係、上下水道課上水道係で業務を行いました。また、年度末異動シーズンの利便を図るため、3月21日と28日、午前8時30分から午後5時まで、住民生活課、保険福祉課、税務課、上下水道課および教育総務課で休日窓口を開設します。

町民との意見交換会



2月2日から10日まで町民との意見交換会を、町内6地区で開催しました。今回は、町が計画している地域スポーツセン



ター建設事業、光ファイバー整備事業、浪江中学校・浪江東中学校の体育館耐震化、町内全小中学校の太陽光発電の導入、浪江小学校芝生化計画について、町民の皆さんからご意見をいただきました。

これらの事業は、通常の補助金・交付金のほか、昨年緊急経済対策として、国の第1次補正予算に盛り込まれた「地域活性化・公共投資臨時交付金」を活用することで本来町が負担すべき金額の9割以上が交付されるなど、大変有利な交付金事業のため取り組んだものです。

意見交換会では、延べ161名の方のご参加を得て、全事業について95件のご意見、ご要望をいただきました。これらのご意見、ご要望はできる限り事業実施に活かしていきます。

地上デジタル放送説明会

2月7日から15日まで町内6地区において、地上デジタル放送に関する説明会を総務省の協力を得て実施し、110名の方のご参加をいただきました。

会場では、地上デジタルテレビ、チューナー、アンテナなどの展示説明のほか、地デジアドバイザーによる個別相談も開催され、来年7月25日から本格開

始される地上デジタル放送にご理解を深めていただきました。

国際交流事業

12月23日、浪江町国際交流協会主催、浪江町後援で国際理解講座とハンドベルによるクリスマス交流コンサートを開催しました。国際交流協会会員や一般町民など約100名の参加をいただきました。

国際理解講座では、ALT講師のエマ・キャサリン先生からオーストラリアの真夏のクリスマスについて、エピソードを交えながら講演をいただきました。また、交流コンサートでは、伊達市を中心に活躍している「JMFハンドベルリンガーズ」の皆さんに美しいハンドベ



ルの音色を披露していただきました。

2月17日から23日まで、浪江町のよきこいチーム「Wonderなみえ」総勢29名は、シンガポール共和国政府から招待を受け、国内最大のストリートパレードである「チンゲイ・パレード」に日本代表で出場しました。世界各国から出場した中で5チームが受けた特別賞にも選ばれました。

このパレードは、旧正月を祝う世界各国の人たちが集まり踊りなどを披露するお祭りで、Wonderなみえの皆さんは、日ごろの練習の成果を国際舞台で遺憾なく発揮するとともに、国際交流に努めてきました。

「ふるさと浪江会」

「ふるさと浪江会」の設立総会および記念パーティーが、2月27日東京都芝パークホテルで開催され、会員および来賓など84名の方に集まっていたいただきました。総会では、原田直之さんを初代会長に選任した後、規約や年間事業計画が承認されました。引き続き行われた設立記念パーティーでは懐かしい故郷の近況や思い出話に花を咲かせるなど、久しぶりの再会を喜び合い、それぞれ生まれ育った地に思いをはせながら旧交を温めて

いただきました。

今後も「ふるさと浪江会」と連携を密にし、会員の方々にご協力をいただきながら、町の発展に結びつけたいと考えています。



国・県および企業に対する要望活動等

2月16日、国土交通省東北整備局に赴き、国道114号拡幅事業第2工区推進に係る要望と意見交換を行いました。

さらに、東北総合通信局では、ブロードバンド基盤の整備、地上デジタル放送難視聴解消および携帯電話エリアの整備について要望等を行ってきました。また、東北電力本店を訪ね、浪江・小高地点原子力発電所立

地促進の要望と意見交換をしてきました。

今後も引き続き各種要望活動を展開していきます。

新型インフルエンザ対策

新型インフルエンザ対策は、優先接種対象者のうち1歳から小学3年生までを対象に、ワクチンの集団接種を町医師会の協力を得て昨年12月に実施し、さらに1月には、1歳から中学3年生までを対象にワクチンの集団接種を実施しました。

今回の集団接種は、流行状況を踏まえ接種開始時期の前倒しし、供給ワクチンを速やかに接種できる体制の確保と受託医療機関でのワクチン接種の集中による混乱をなくし、限られたワ



クチンを効率よく活用するため実施したものです。

なお、県内に発令されていたインフルエンザの流行警報は、1月20日に解除されましたが、現在も県内全域で流行が続き、依然として患者は発生していて予断を許さない状況です。2月1日からは健康な成人への接種も開始され、すべての方に予防接種が可能になったことから、徐々に沈静化してくるものと期待しています。

津島保育所



昨年6月から建設を進めていた津島保育所がこのたび完成し、2月24日、関係者をお招きし、落成式を行いました。

新しい保育所は、木造平屋建



て、暖かみのある施設で、どの教室も光が差し込み明るく開放感あふれる造りとなっています。

また、屋根には太陽光発電パネルを設置し、通常時の電力供給、さらに外壁の腰板は地元津島産の松材を使用するなど環境面、地産地消に配慮しました。

昨今の多様化する保護者の就労形態や保育ニーズに対応する施設として、地域の子育て支援とコミュニティの活性化に活用していきます。

農政関係



22年度の水稲の生産調整は、町に対する配分数量が、昨年と同量になりました。それを受け、各農家へ精算目標面積の配分を行いました。

また、今回国の新しい制度として、米の個別所得補償モデル対策の導入がありました。まず、米を交付した農業者のうち、生産調整目標を達成した方に対し、米作付10aごとに1万5千円を交付します。さらに米価が下がった場合にはその下落分に応じて、追加補てんを行います。一方、水田に作付した大豆や飼料作物等の戦略作物に対しては、交付金を交付するという、水田農業の経営安定を図る制度です。

制度導入にあたって、2月8

日から福島農政事務所とともに町内6地区でそれぞれ説明会を開催し、さらに2月15日から各地区ごとに水稲作付の受付を行いました。

また、1月29日に福島県花き品評会表彰式があり、赤宇木の高橋俊正さんが出品した「りんどう」が東北農政局長賞を受賞しました。これは、県や町内の補助による優良苗の導入や農業普及所およびJAによる指導、さらには農業者の努力によるものと考えています。今後も津島地区の特産品として、リンドウの一層の産地化が期待されます。

観光関係



本年度で3年目のJRの団体臨時列車による、《うつくしま浜街道キャンペーン》「JRのお座敷冬の味覚号」を3回実施しました。

浪江駅で歓迎太鼓やなみえ焼そばPR隊によるお出迎えを実施し、首都圏在住者延べ157名の方が陶芸の杜おおぼり・地元酒造店を見学するとともに、「いこいの村なみえ」で請戸の寒ヒラメ・ドンコ料理などを堪能していただきました。

また、町の伝統産業である「大堀相馬焼」が、1月22日に地域ブランドとして特許庁に県内4番目となる商標登録されま

した。大堀相馬焼の一層の隆盛が期待されます。

学校教育



22年度町内小学校入学予定の児童数は、2月22日現在、請戸小学校11名、幾世橋小学校18名、浪江小学校98名、大堀小学校17名、荻野小学校23名、津島小学校10名、合計177名です。

1月19日、東京で開かれた第50回交通安全全国民運動中央大会で、交通安全優良校として、全日本交通安全協会会長表彰を浪江小学校が受賞しました。

浪江小学校では、車社会到来から長年にわたり行っている交通安全教室で、通学路の安全点検や歩行訓練、自転車乗車時の交通ルールの学習などを実施し、それらが評価されたものと思われま

生涯学習事業

元旦に恒例の「第30回あるけあるけ初日詣大会」を、町民約600名のご参加をいただき、請戸海岸で盛大に実施し、新年の誓いをあらたにしました。

また、1月10日「浪江町成人式」をサンシャイン浪江で実施し、成人者217名の門出を祝いました。



2月7日に実施した「公民館ふれあいまつり」では、公民館各学級、利用団体21団体の成果発表、浪江町出身歌手水原ゆきさんのミニコンサートや伝承文化体験などに約1,500名の町民の方々にご来場いただき、盛況のうちに終了しました。

また、1月31日には県10マイルロードレース大会が、総勢540名の選手の参加により盛大に開催されました。

今後も生涯学習事業では、行事を通して町民の方が生涯にわたり自己実現を図っていけるよう、生涯学習の環境整備、環境教育や人権教育、社会教育活性化などに努めてまいります。

津島保育所完成

津島保育所は、昭和49年に開設し、「明るくやさしいこども」「丈夫で元気なこども」「みんなと仲良く遊べるこども」の保育目標のもと子育て支援に取り組んできました。21年度に施設の老朽化に伴う保育所建設を実施し、1月29日に完成しました。新津島保育所の落成式が2月24日に行われ、町長や町議会議員、保護者会長などによるテープカットのあと、保育所の子どもたちによるくす玉割りが行われました。また、式典の最後には、子どもたちがお遊戯を披露しました。



2



1



4



3



6



5

【施設の概要】

新保育所は、木造平屋建て、建物の延べ面積は446.63㎡。太陽光パネルによる発電設備や温水による全室床暖房システムなどを採用しています。

また、外壁腰壁には津島松を使用し、環境面や安全面に考慮した造りになっています。

4月からは満3カ月児の受け入れもはじまります。子育てに対する電話相談など、津島地区の子育て支援の拠点となることが期待されます。

- 1 町長や町議会議員などによるテープカット
- 2 くす玉の前で記念写真
- 3 5歳児が「ヨサコイ」を踊りました
- 4 保育室
3月1日から新しい保育室での生活がスタートしました
- 5 遊びの広場
滑り台が備え付けてあり、のびのびと遊ぶことができます
- 6 ランチルーム
このランチルームでみんな一緒に給食を食べます
- 7 太陽光発電の発電量を見ることができます



7



ありがとうございました

保護者会長の今野充宏さん（南津島）から壁掛け時計を寄附していただきました。

“遊びの広場”に飾られ、きれいな音色で子どもたちに時間を知らせてくれています。

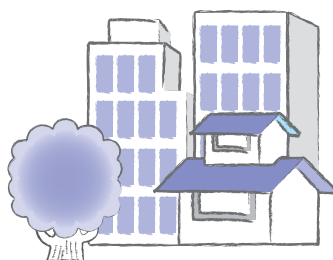
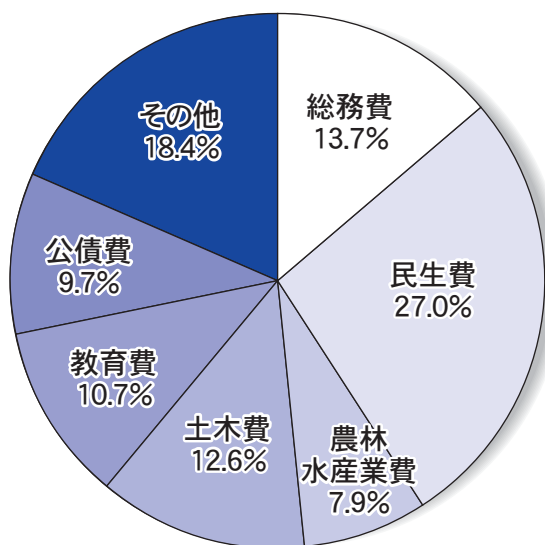
問 福祉こども課子育て支援係

TEL 34-4593

22年度

予算の あらまし

一般会計 歳出
71億3,000万円



22年度の当初予算に基づき、町づくりが動き出しました。町がどのようなことに重点をおいて施策を進めているのか、私たちの暮らしはどう変わるのか。町民の皆さんからどれくらい税金が納められ、何にどれくらい使われているのかを見ていきましょう。

()内は伸び率

総務費 9億7,483万円 (1.0%)

庁舎の管理・広報広聴・税務・戸籍事務

民生費 19億2,716万円 (9.9%)

高齢者・障がい者・児童の福祉 など

農林水産業費 5億6,289万円 (▲14.7%)

農村地域の整備・森林保全

土木費 8億9,945万円 (5.0%)

道路・橋りょう・河川の整備

教育費 7億6,128万円 (6.7%)

小中学校・体育館・公民館・図書館等の運営

公債費 6億9,317万円 (▲ 9.7%)

町の借入金の返済

その他 13億1,122万円

議会費・衛生費・消防費 など

その他の内訳

議会費	1億1,869万円
衛生費	5億6,662万円
労働費	7,493万円
商工費	1億6,432万円
消防費	3億5,311万円
災害復旧費	355万円
諸支出費	0.1万円
予備費	3,000万円

町民1人当たり

納められる町税は



使われるお金は



1世帯当たり

納められる町税は



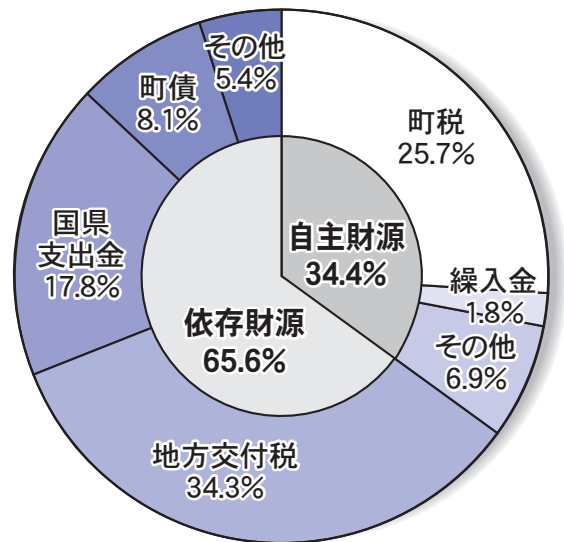
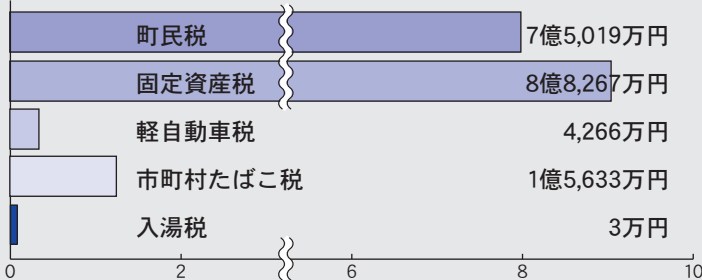
使われるお金は



世帯数 7,189世帯 人口 20,665人 (22年2月1日現在の現住人口)

一般会計 歳入 71億3,000万円

町税の内訳



自主財源その他の内訳

分担金及び負担金	7,623万円
使用料及び手数料	8,137万円
財産収入	1,937万円
寄附金	30万円
繰越金	1億2,000万円
諸収入	1億9,990万円

自主財源

町税	18億3,188万円 (3.5%)
繰入金	1億2,517万円 (▲64.3%)
その他	4億9,717万円

依存財源その他の内訳

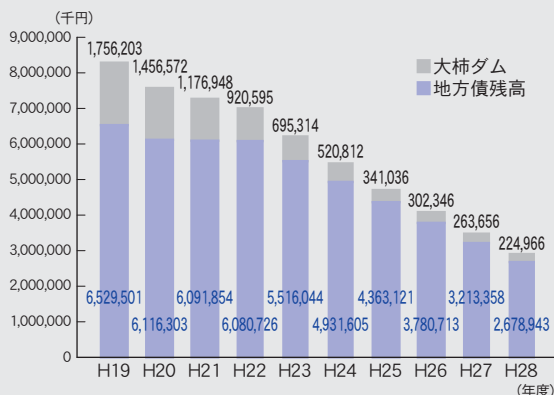
地方譲与税	1億4,830万円
利子割交付金	680万円
配当割交付金	150万円
株式等譲渡所得割交付金	90万円
地方消費税交付金	1億6,100万円
特別地方消費税交付金	0.1万円
自動車取得税交付金	3,800万円
地方特例交付金	2,890万円
交通安全対策特別交付金	190万円

依存財源

地方交付税	24億4,600万円 (3.5%)
国県支出金	12億6,778万円 (51.8%)
町債	5億7,470万円 (▲9.4%)
その他	3億8,730万円

* 自主財源… 町が自主的に徴収、または収納できる財源
* 依存財源… 地方交付税や町債など、国・県などに依存している財源

一般会計における町債(借入金)と大柿ダム建設費償還残高の今後の推移



※1) 平成19年度までは決算額、それ以降は見込額となります。
※2) 町債残高はH22年度以降の新規借入れを含んでおりません。

● 町民一人当たりの債務残高

34万8,210円 ※1

(県内平均 42万6,565円)
(全国平均 44万6,922円) ※2

※1 20年度末の一般会計の借入残高に、20年度末の大柿ダムに係る債務負担行為残高を足して、21年3月31日現在の住民基本台帳人口(21,748人)で割った数値です。

※2 県内平均と全国平均は、19年度普通会計決算の数値です。

主な事業

22年度事業は、21年度の繰越事業を含めた次の事項に重点的に取り組んでいきます。

人と人がふれあうまち

教育旅行プロジェクト 695万円
観光PR事業 2,279万円



みんなが参画するまち



住民協働推進事業 129万円
コミュニティ助成事業 250万円
町民協働のまちづくり事業 300万円

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に特定の歳入をもって歳出に充てるため、一般会計とは別に設けられたものです。

一般・特別会計歳入歳出予算

会 計	本年度予算額	前年度予算額	伸び率(%)
一般会計	71億3,000万円	69億4,300万円	2.7
特別会計	47億7,452万円	51億2,578万円	▲6.9
文化及びスポーツ振興育成事業	304万円	314万円	▲3.2
国民健康保険事業	22億4,457万円	22億4,102万円	0.2
国民健康保険直営診療施設事業	1億1,488万円	1億2,205万円	▲5.9
老人保健事業	108万円	320万円	▲66.3
工業団地造成事業	600万円	600万円	0.0
公共下水道事業	6億8,814万円	11億5,718万円	▲40.5
農業集落排水事業	4,775万円	4,830万円	▲1.1
介護保険事業	14億9,517万円	13億6,348万円	9.7
財産区管理事業	591万円	629万円	▲6.1
後期高齢者医療事業	1億6,798万円	1億7,511万円	▲4.1
合 計	119億452万円	120億6,878万円	▲1.4

水道会計

合理的な企業活動のため、地方公営企業法により設けられた会計です。

水道事業会計予算

区分	本年度予算額	前年度予算額	伸び率(%)
収益的	収入 3億3,661万円	3億3,594万円	0.2
	支出 3億139万円	3億566万円	▲1.4
資本的	収入 2,207万円	3,850万円	▲42.7
	支出 1億9,778万円	2億9,201万円	32.3

支出

(単位：千円)

☆生活費		
食 費	(人権費)	1,000
医 療 費、学 費	(扶助費)	514
日 用 品	(物件費)	714
光 熱 水 費	(補助費等)	1,021
子 供 へ の 仕 送 り	(繰出金)	606
☆ 住 宅 ロ ー ン の 返 済	(公債費)	486
毎 年 か か る お 金	小 計	4,341
☆家、車等の修繕等	(普通建設事業費)	522
☆家電製品等の買い替え	(災害復旧事業費)	2
☆貯金等	その他(積立金、維持補修費等)	135
臨 時 に か か る お 金	小 計	659
支 出 合 計		5,000

浪江町の 家計簿

家計と町の会計では、お金の使い道も規模も違うので単純に比較することはできませんが、町の台所事情を少しでもわかりやすくお伝えするために、1年間の収入と支出を家計簿にあてはめてみました。

22年度の一般会計予算71億3,000万円を年収500万円程度の家計に例えて見てみましょう。

豊かな自然と共生するまち

小学校屋体耐震対策事業	5,544 万円
放課後児童健全育成事業	2,971 万円
学校図書館図書整備事業	324 万円
英語指導助手招致事業	1,186 万円
—21 年度繰越事業—	
スポーツセンター建設事業	160,000 万円
小中学校太陽光発電等エコ改修事業	21,782 万円
中学校屋体耐震工事事業	6,783 万円



だれもが暮らしやすいまち

町営住宅建設事業	1 億 3,784 万円
地域公共交通活性化協議会	194 万円
地域活力基盤創造交付金事業	6,350 万円
地域安全推進費	145 万円
—21 年度繰越事業—	
ブロードバンド環境および地デジ	
難視聴対策	59,022 万円

豊かな心と文化を育むまち

ごみ排出量削減推進事業	20 万円
114 号拡張関連事業	100 万円

活力と潤いをつくり出すまち

ふるさと雇用再生特別基金事業	1,490 万円
緊急雇用創出基金事業	4,142 万円
企業誘致活動	35 万円
戦略産地づくり総合支援事業	563 万円

いきいきと元気あふれるまち

福島県安全安心子ども基金事業	9,720 万円
子ども手当	36,128 万円
乳幼児等医療助成事業	6,434 万円
高齢者筋力トレーニング事業	570 万円
保健事業	3,298 万円



家族で稼いだお金よりも、
毎年かかるお金の方が多いこ
とがわかります。

家族からの援助や貯金の取
り崩し、借金がなければ生活
できないことになります。



収入

(単位：千円)

給与（基本給） （諸手当）	（町税等、地方交付税等） （地方譲与税、県税交付金等）	3,000 271
パ ー ト 収 入	（分担金及び負担金、使用料、手数料等）	110
雑 収 入	（諸収入、寄附金）	140
家 賃 収 入	（財産収入）	14
家族で稼いだお金	小 計	3,535
貯 金 の 取 り 崩 し	（繰入金）	88
前 年 か ら の 繰 越	（繰越金）	84
借 金	（地方債）	403
親からの臨時の援助	（国・県支出金等）	890
貯金の取り崩しと借金	小 計	1,465
収 入 合 計		5,000

平成20年度 普通会計・財務書類 4表（概要）を公表します

平成20年度決算は、すでにお知らせしていますが、このたび説明資料として用いられる財務書類4表を新たに作成しましたので、その概要を公表します。

町の会計制度は「単年度主義」※1のため将来の負担が見えず、財政状況を長期的に把握するのが困難であるという弱点があります。この弱点を解決し、行財政の透明性を高め、財政状況の情報を提供するため、国から「新地方公会計制度」※2が示されました。

この新たな公会計制度を用いた財務書類4表「行政コスト計算書」「資金収支計算書」「純資産変動計算書」「貸借対照表（バランスシート）」を平成20年度普通会計決算に基づき作成しました。

※1 1年間を1会計年度とし、その収支を形式的に均衡させるもの。お金の動きだけを追いかけるもの。

※2 使ったお金がどのような形になったのか、資産・負債・純資産の残高を貸借対照表に表そうとするものを導入しようとする取り組みのこと。

貸借対照表（バランスシート）

町民の皆さまが利用する町の施設（財産）、町の所有する現金や債権、資産形成のために投資された資金などがどのくらいあるかを示したものが「貸借対照表」です。

資産（町が所有している財産の内容と金額）・負債（将来負担するもの）・純資産（今後返済の必要のないもの）の3つの要素から構成され、左側が資産、右側が負債と純資産になっています。左右の合計が等しいこと、現時点の資産と負債の残高（＝バランス）を示していることからバランスシートとも呼ばれます。

*資産の把握は、過去の歳出決算額の積み上げで計上していますが、すべての資産（土地・建物・道路・備品など）を正確に把握するための調査および評価作業を21年度から順次行っています。

資 産 の 部		327 億 12 百万円		
内 訳	公 共 資 産 道路、公園、学校、庁舎など	295 億 71 百万円	負 債 の 部 将来町民の皆さんが負担する金額	95 億 69 百万円 (前年度より △ 7 億 30 百万円)
	投 資 な ど 基金、出資金、長期延滞債権など	14 億 71 百万円		
	流 動 資 産 現金や預金、財政調整基金、町税の未収金など (うち歳計現金)	16 億 69 百万円 (7 億 78 百万円)	純 資 産 の 部 町民の皆さんが今まで負担してきた金額	231 億 42 百万円 (町の資産全体のおおよそ 70%)
合 計		327 億 12 百万円	合 計	327 億 12 百万円

行政コスト計算書

町の行政活動は、福祉や教育などの人的サービスや給付サービスの提供など資産形成につながる行政サービスが大きな比重を占めています。行政サービスに要した費用やそのサービスに対する受益者負担がどれくらいあるかを表したものが「行政コスト計算書」です。

平成 20 年度の町の行政サービスにかかった費用は 59 億 44 百万円。これを町民一人当たり換算すると、27 万 3 千円のコストがかかったことになります。

経 常 行 政 コ ス ト (A)		61 億 9 百万円
内 訳	人にかかるコスト 職員の給与、退職手当など	14 億 10 百万円
	物にかかるコスト 物品購入、光熱水費、修繕費など	18 億 44 百万円
	移転支出的なコスト 児童手当などの社会保障給付、各種団体への補助金、繰出金など	29 億 24 百万円
	その他のコスト 長期未払金や借金の利子など	△ 70 百万円

経 常 収 益 (B) 行政サービスの利用で、町民の皆さんが直接負担する施設使用料や手数料など	1 億 65 百万円
--	------------

純経常行政コスト (A) - (B)	59 億 44 百万円
--------------------	-------------

(平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで)

※表中の、表示単位未満は切り捨てしてありますので、合計が合わない箇所があります。

問 総務課財政管財係
TEL 34 - 0238

資金収支計算書

1 年間の現金の収入と支出が、どのような要因で増減しているかを性質別に分けて表したものが「資金収支計算書」です。

浪江町の場合は、経常的収支の黒字分を公共資産の整備やそのための借入金の返済に充てていることがわかります。

項 目	金 額
期首歳計現金残高 (19年度末現金残高)	1 億 48 百万円
当 期 収 支 内 訳 (経常的収支) (公共資産整備収支) (投資・財務的収支)	6 億 30 百万円 23 億 74 百万円 △ 4 億 66 百万円 △ 12 億 77 百万円
期末歳計現金残高 (20年度現金残高)	7 億 78 百万円

純資産変動計算書

バランスシートの純資産が、1 年間でどのように増減したかを表したものが「純資産変動計算書」です。

平成 20 年度の町の純資産は、7 億 68 百万円増加しています。

項 目	金 額
期首純資産残高 平成 19 年度末純資産額	223 億 74 百万円
当 期 変 動 高 内 訳 (純経常行政コスト) (財源の調達) (その他)	7 億 68 百万円 △ 59 億 44 百万円 67 億 16 百万円 △ 3 百万円
期末純資産残高 平成 20 年度末純資産額	231 億 42 百万円

児童医療費助成制度のお知らせ

申・問 福祉こども課子育て支援係
Tel 34-4593

安心して子どもを産み育てられるよう、子育て家庭の経済的負担軽減を目的として、児童医療費を助成しています。

4月1日から、対象年齢が中学3年生（満15歳）まで拡大されました。

助成を受けるためには、申請書の提出が必要です。（該当者には、すでに申請書が送付されています。）

◆申請方法◆

国民健康保険に加入している

手続きの必要はありません。

＊3月末までに新しい保険証を送付しています。

社会保険など（国民健康保険以外）に加入している

新小学5年生から
新中学3年生の
保護者の方

新小学1年生の
保護者の方

◆申請受付◆

▶受付時間

平日 8時30分～17時15分

休日 4月4日（日）
9時～15時

▶受付場所

福祉こども課子育て支援係

「児童医療費受給資格登録申請書」に必要事項を記入の上、事業所からの証明を受けて提出してください。

＊加入している保険が全国健康保険協会の場合は、対象となるお子さまの保険証のコピーを添付すれば、事業所からの証明は必要ありません。

「児童医療費受給資格登録申請書」に必要事項を記入の上、対象となるお子さまの保険証のコピーを添付して提出してください。

＊転職などで乳幼児医療費資格登録をしたときと保険者が異なるときは、事業所からの証明が必要になることがあります。

●児童医療費助成制度の概要●

◆助成対象者◆

小学1年生から中学3年生まで

◆助成される医療費◆

病院や薬局などで支払うべき保険適用の自己負担分の金額

※ただし、加入の医療保険から給付（付加給付や高額療養費）がある場合は、その額を控除した額

◆助成方法◆

双葉郡内、いわき市、南相馬市の医療機関などで受診するとき、保険証と一緒に受給資格証を提示すると、自己負担金が窓口で無料になります。ただし、一部の医療機関では窓口で無料にならない場合があります。その場合は、助成申請書を記入して提出していただく必要があります。

Tel 申・問 企画調整課まちづくり係
34-0240

※詳細はお問い合わせください。

▼申請期限 4月16日（金）

▼助成額 1件あたり100万円以内

22年度助成事業申請受付中



21年度環境保全
促進事業

地域環境保全
活動を実施
～上ノ原行政区～

上ノ原行政区で、環境教育セミナーや地域環境計画づくりが行われ、地区の住民による地域環境交流活動が実施されました。
この活動は、全国モーターボート競走施行者協議会からの助成を受けて実施されたもので、地域環境保全や教育啓発促進を目的として行われました。

まちの元気は



広報サロン

町づくりは皆さんの声から始まります。
皆さんの声でつくる広報なみえに
皆さんもご参加ください。

受け継がれていくもの

浦島博之さん(請戸)

生

まれてから21歳まで地元「請戸」で生きてきた私が、専門学校に通うため上京。資格を得し、いわきの会社就職。結婚。長女が産まれ25歳で地元に戻り、翌年長男が生まれました。

その長男がスポーツ少年団に所属していたときに保護者会会長だった私の先輩が、「地元の消防団員は大勢いるけれど、神楽保存会には若手がいらないから、神楽をやってみないか？」と声をかけてくれました。しかし、別な先輩に「高校時代は町を歩いているだけで、おまわりさん呼び止められるほどだった浦島にできるはずがないべ！」と言われ、逆に『一念発起!』。神楽に入ることを決めました。34歳でした。

練習は、仕事を終えた夜7時半から社務所で行いました。実際、見よう見まねで踊ってみるが体は固く、これまで使われていなかった筋肉を使うので、練習後は体中が痛い。たばこの吸い過ぎで息切れする。冬なのに汗だくになりながら、家に帰ってから練習しました。歯の弱い私は、御頭を口でくわえて踊るのがかなりつらく、マウスピースまでも購入しました。

苦勞して練習し、先輩方に指導していただきながら、初めて安波祭の、しかも若野神社の境内で神楽を奉納させていただいたときの感動は、今でも忘れられません。そして、その私の神楽に手を合わせ拜んでくださった見知らぬおばあさんの姿を、友だちが撮ってくれたビデオの中に見つけたとき、もつともつと練習して神楽をやっていこうと心に決めました。

浪江町各地区にある神楽保存会の人たちも皆、自分たちの神楽に誇りと自信をもち継承されていることと思います。もちろん、私もそのひとりです。浪江町全地区の神楽が勢ぞろいしたら、きっと見ごたえがあるだろうと思います。

今年の安波祭の御頭は、後輩がやることになりました。少しのさみしさはありましたが、こうして伝統の神楽は次の世代へと受け継がれていくのだなと感じました。

今年初めて安波祭を見に来てくれた富岡町の友人夫婦が言っていました。
「続いているものって、すごくいいね。」と。





裸参り

2月21日、権現堂地内を中心に火防祈禱祭「裸参り」が行われました。

白装束姿の若衆約90名が今年一年の無火災を祈願しました。

若衆は浪江神社で身を清めた後、沿道に集まった大勢の住民からの冷水を浴びながら町内を駆け巡り、火の用心を呼びかけました。



藤橋不動尊大祭

3月13日、藤橋治区の藤橋不動尊大祭が開かれました。

不動尊は火の神として崇められ、無病息災、火防を祈る多くの参拝者でにぎわいました。

旭日単光章

3月2日、武藤次男さん（南津島）へ叙勲の伝達式が行われました。

武藤さんは、昭和56年から3期12年にわたり町議会議員として地方自治の発展に寄与され、その功績により旭日単光章を受章されました。



安波祭

2月21日、苕野神社（請戸）で海上の安全と豊漁を願い「安波祭」が行われました。

三百有余年の伝統を誇る「安波祭」では、保存会による力強い神楽や子どもたちによる田植え踊りが披露されました。

また、極寒の海に御神輿を担ぎ入る若者たちのたくましい姿は、訪れた観客たちに感動を与えてくれました。



まちの話題

皆さんの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。

総務課秘書広報係 ☎ 34-0239

チンゲイ・パレード

2月17日から23日までシンガポールで行われた「チンゲイ・パレード」にヨサコイチームのWonderなみえが出場し、無事帰国しました。

メンバーは、元気いっぱいの踊りで約5万人の観客を魅了し、世界各国の中から5チームのみ選ばれる特別賞を受賞しました。

また、他国のチームと交流を図り国際理解を深めることができました。なお、受賞したトロフィーは、役場正面入り口のショーケースに4月末まで展示しています。



浪江中学校



浪江東中学校

卒業生数

浪江小	82名	浪江中	127名
幾世橋小	16名	浪江東中	80名
請戸小	22名	津島中	18名
大堀小	24名	計	225名
苅野小	25名		
津島小	14名		
計	183名		

旅立ちの日

町内の各小中学校で卒業証書授与式が行われました。

卒業生たちは、慣れ親しんだ学び舎をあとにし、夢と希望を胸に旅立ちました。

津島中学校



大堀小学校



▲苅野小学校



▲浪江小学校

大堀相馬焼を商標登録

1月22日、町の伝統工芸品大堀相馬焼が特許庁の地域団体商標に登録されました。

県内でも4例目で、今後は浪江のブランドの確立に向け、検討委員会を立ち上げ統一マーク作りを検討していく予定です。



賀寿の祝い



高倉サキさん(井手)が、2月22日で満100歳を迎えました。

サキさんは、明治43年浪江町に生まれ、結婚後7人のお子さんに恵まれました。長寿の秘訣は、好き嫌がなく3食欠かさず食べることと十分な睡眠をとることといえます。

当日は、賀寿と祝金・会津漆器の木杯を受け取り、二男の寛一さんが謝辞を述べられました。

サキさんは、家族に囲まれて幸せな賀寿を迎えられました。

事務組織が

目変わります

4月1日から、町民のニーズに機動的に対応できるよう組織の総合力を高めるため、役場の事務組織が変わります。
町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

組織の改革

- 保険福祉課を再編し、「健康保険課」としました。
- 年金業務を国保係に移行し、国保年金係、健康係、介護保険係の3係になります。
- 子育て・健康増進課を再編し、「福祉こども課」としました。
- 福祉係、子育て支援係の2係になります。
- 総務課秘書広報係を「秘書係」としました。

- 企画調整課企画係と情報係を統合・再編し「企画経営係」とし、「まちづくり係」を新設しました。
- 建設課課内室として「まちづくり整備室」を設置しました。

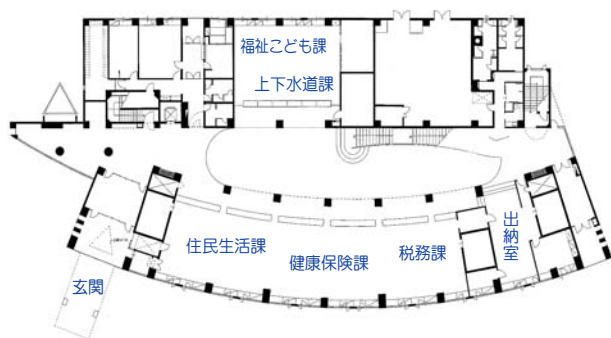
役場の執務時間が変わります

4月1日から役場の執務時間が8時30分から17時15分までとなります。

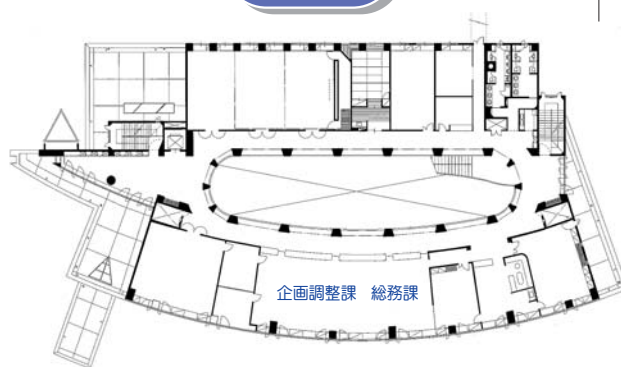
問 総務課行政係
TEL 3410235

22年度 行政組織図

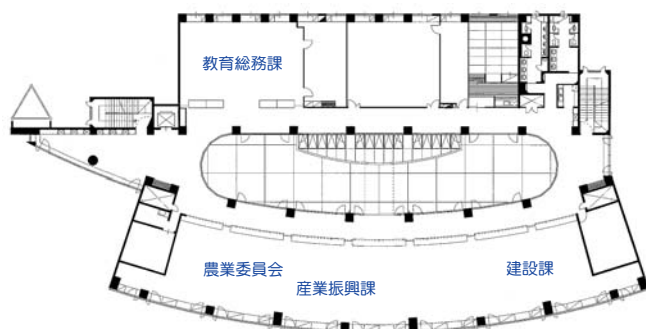
1 階



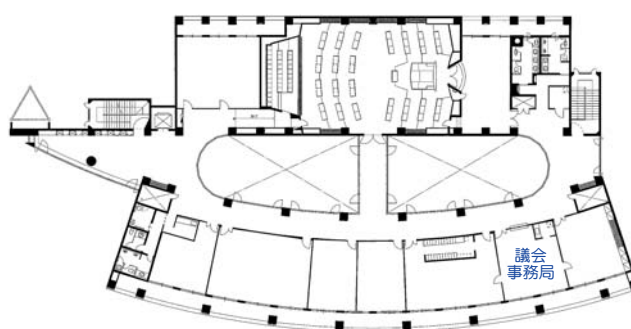
2 階



3 階



4 階



1
階

住民生活課	住 民 係	戸籍、住民票、埋火葬および斎場、人権擁護、印鑑登録、外国人登録、総合窓口
	生活環境係	環境、リサイクル、廃棄物処理、畜犬登録、新エネルギー推進、消費者行政、地球温暖化対策
	消防防災係	消防、交通、防犯、災害、原子力防災、国民保護、防災行政無線（管理）、危機管理
健康保険課	国保年金係	国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金
	健 康 係	健康づくり、予防接種、献血、母子保健、健康相談、特定健康診査、介護予防、各種健康診査、食育
	介護保険係	介護保険・給付、高齢者在宅福祉、地域包括支援センター、高齢者対策
税 務 課	課 税 係	町県民税、国民健康保険税、軽自動車税、固定資産税、国土調査
	納 税 係	町税及び国民健康保険税の収納、収納対策、税務証明
出 納 室	出 納 係	収納・支出事務
福祉こども課	福 祉 係	社会福祉、障がい者福祉、生活保護、戦没者遺族等援護
	子育て支援係	子育て支援、保育園等入退所、児童・母子福祉、乳幼児・児童医療・子ども手当
上下水道課	上 水 道 係	水道施設工事・管理、配水管の拡張、水の安定供給、水道料金、給水・停水申し込み
	下 水 道 係	下水道整備、建設維持管理、合併処理浄化槽補助、農業集落排水、下水道使用料、受益者負担金

2
階

総 務 課	秘 書 係	町長秘書、式典・儀礼、特定の政策課題調査
	行 政 係 (選挙管理委員会)	選挙、自治会、文書管理、情報公開・個人情報保護、広報広聴、防災行政無線（放送）
	財政管財係	財政計画、財産管理、入札、町営住宅、住宅団地分譲、財産区
企画調整課	企画経営係	政策調整、行政改革、企業誘致、電源開発、行政情報化、地域情報化、統計
	まちづくり係	長期総合計画、町民協働、まちづくり懇談会、公共交通、友好都市、ボランティア

3
階

農業委員会事務局	事 務 局	農地の権利移動・転用、農業者年金
産業振興課	農 政 係	農業振興、病虫害駆除、生産調整、畜産、中山間地域等支援、有害鳥獣
	農林水産係	土地改良、農業土木、水産業、林業、治山
	商工観光係	商工業、観光、雇用対策、シルバー人材センター、海水浴場
建 設 課	建設管理係	道路、橋梁、公共災害、海岸の保全、治水砂防、防犯灯、法定外公共物
	都市計画高速係	都市計画、建築確認、屋外広告物、高速道路、アクセス道路、公園管理
	(課内室) まちづくり整備室	建築工事の設計・管理（地域活性化・公共投資臨時交付金等に係る事業）、まちづくり整備事業
教育総務課	総 務 係	教育委員会庶務、教育予算、教育財産管理、文化財、町史編さん、学校安全
	学校教育係	学校教育、幼稚園教育、就学援助、放課後児童クラブ、奨学資金

4
階

議 会 事 務 局	事務局（監査委員）	議会庶務、監査
-----------	-----------	---------

ふれあいセンターなみえ

生涯学習課	社会教育係	生涯学習、社会教育、芸術および文化振興、青少年育成、国際・国内交流、男女共同参画
	社会体育係	文化及びスポーツ振興基金、スポーツ施設・学校体育施設の管理
浪江町中央公民館	生涯学習、社会教育、生涯学習情報提供システム、公民館施設の管理	
浪江町図書館	図 書 係	図書・資料の貸出

津 島 支 所	津島地区の戸籍・住民登録、社会福祉、津島地域振興
津 島 公 民 館	津島地区の生涯学習、社会教育、生涯学習情報提供システム、公民館施設の管理
津 島 診 療 所	診察、健康診断・相談、各種疾病の予防、薬剤投与、その他の治療

平成 22 年度
肢体不自由者相談会
開催のお知らせ

福島県障がい者総合福祉センター主催による相談会を次の日程表により開催します。肢体（手・足）の麻痺や欠損、あるいは体幹の機能障害のため日常生活に不自由を感じている方、またはその家族の方を対象とした相談会となりますので、ぜひご参加ください。

- 相談内容

 - * 医療相談
 - * 補装具（義肢、装具、車いす、電動車いすなど）の交付・修理
 - * 義肢、装具の装着上の助言・指導
 - * その他の更生相談
- 身体障害者手帳をお持ちの方は持参してください。

（手帳をお持ちでない方も参加できます。）
- 申し込み方法

相談会出席希望の方は、事前予約が必要です。役場福祉こども課福祉係までご連絡ください。

【平成 22 年度身体障害者相談会年間計画表】

	肢体不自由者来所相談会		肢体不自由者巡回相談会			
	日	場 所	相 双		いわき	
			日	場 所	日	場 所
H22年 4月	9	福島県障がい者総合福祉センター			15	いわき市総合福祉センター(内郷)
5月	7					
6月	4・25		18	南相馬市福祉会館	10	いわき市総合福祉センター(内郷)
7月	9・23					
8月	20		27	富岡町総合福祉センター	19	いわき市総合福祉センター(内郷)
9月	10・24				16	いわき市小名浜公民館
10月	8		1	相馬市総合福祉センター	14	いわき市総合保健福祉センター
11月	12					
12月	17		10	南相馬市福祉会館	16	いわき市総合保健福祉センター
H23年 1月	21					
2月	25		4	南相馬市福祉会館	17	いわき市総合保健福祉センター
3月	11					

※日時、開催場所は変更になる可能性がありますので必ず事前に福祉こども課福祉係までご連絡ください。



申・問 福祉こども課福祉係
TEL 34-4581

相双保健福祉事務所
相談窓口の開設

福島県相双保健福祉事務所では、昨年に引き続き本年度も相談窓口を開設します。

相談窓口は、難病（小児慢性特定疾患および特定疾患更新申請を含む）精神保健、食品・環境衛生の各種相談、申請は定期相談窓口で受け付けます。

- ▶場 所 役場 1 階第二行政相談室
- ▶開 設 日 第 1、第 2、第 3 および第 4 月曜日（ただし、難病、精神保健は第 1 および第 3 月曜日）
- ▶開設時間 午前 9 時 30 分～正午
午後 1 時～午後 4 時 30 分
（相談者は、窓口終了時刻の30分前までに受付を行ってください。）

問 相双保健福祉事務所総務課
TEL 0244 - 26 - 1323



子育て応援パスポート

ファミたん
カード

…カード更新のお知らせ…

福島県では、社会全体で子育てしやすい環境づくりを推進するため、市町村と商店をはじめとする事業者と連携し、平成19年度から「子育て応援パスポート事業」を実施しています。

「子育て応援パスポート事業」とは、市町村に申請し交付を受けたカードを協賛する店舗などで提示すると、その店舗などの行う特典を受けることができるものです。

このたびカードの有効期限が3月31日で切れたことから、4月1日以降本事業を利用される場合には、カードの更新手続きが必要になります。

保育所、幼稚園および学校などに通われている場合は、お子さんを通じて新カードを配布しましたが、それ以外のお子さんは従来どおり町の窓口での手続きが必要となります。

なお、県内協賛店は福島県ホームページ→福島県子育て応援パスポート事業のページで閲覧できます。

カード更新による内容変更点

	現行カード	新カード
カードの配布対象	世帯に1枚	子ども1人につき1枚
カードの有効期限	最長3年間	最長5年間

ファミたんカードのしくみ



- 18歳未満（※）の子ども1人につき1枚配布
※満18歳の誕生日を過ぎて、最初の3月31日まで
- 18歳未満の子どもと同居している親族の方は、どなたでも利用できます。ただし、協賛店舗などによっては、子どもに限定したサービスをしている場合があります。

☎ 福祉こども課子育て支援係
TEL 34-4593

…… ふるさと浪江会だより ……



☎ 企画調整課 TEL 34-2111

設立総会を開催

2月27日、東京都芝パークホテルで、ふるさと浪江会の設立総会が開催されました。会員約50名が参加し、会長に原田直之さん（東京都）が選任されたほか、今後の活動計画などが承認されました。総会終了後は、故郷の思い出や近況の談話の中で、歌手の水原ゆきさんが「上海帰りのリル」など2曲、民謡歌手でもある会長の原田さんが「相馬二編返し」を披露し、花を添えていただき会場は大いに盛り上がりました。

ふるさと浪江会の会員は、現在80名。随時、会員を募集しています。

年金

健康保険課国保年金係
TEL 34-0225

Q&A

国民年金前納割引制度

国民年金の保険料は、お支払い方によって、
でお得な割引料金が設定されています。

22年4月分から 保険料改定

月 額 15,100円
年間納付額 181,200円

支払方法1

納付期限より1カ月早く
口座振替(早割制度)を利用
すると…

年間納付額180,600円
年間 600円お得!

支払方法2

1年度分を現金で前納す
ると…

年間納付額 177,980円
年間 3,220円お得!

◎口座振替は、各金融機関の窓口、または年金事務所で受け付
けています。

◎口座振替のお申し込みには、基礎年金番号の記入が必要です。
年金手帳や納付書で、あらかじめご確認ください。また、金
融機関届出印の押印が必要です。

詳しくは、お近くの年金事務所
までお問い合わせください。

☎ 日本年金機構平年金事務所
お客様相談室

TEL 0246-23-5611

22年度の年金相談は 次のとおりです

平年金事務所出張相談窓口(予約制)

*相談者本人が、直接日本年金機構平年金事
務所に電話で事前予約していただきます。
なお、定員になり次第締め切ります。

相談所開設予定日	
22年4月21日(木)	22年10月20日(木)
5月19日(木)	11月24日(木)
6月23日(木)	12月22日(木)
7月21日(木)	23年1月19日(木)
8月18日(木)	2月23日(木)
9月22日(木)	3月23日(木)

- ▶場 所 役場1階第一行政相談室
▶予約先 日本年金機構平年金事務所お客様
相談室
電話 0246-23-5611
時間 8:30~17:15

※電話予約の際、①基礎年金番号②氏名③
生年月日④住所⑤電話番号⑥相談内容を
確認されます。

「ねんきん特別便」・「ねんきん定期便」 相談窓口(予約不要)

*社会保険労務士による相談です。

相談所開設予定日	
22年4月8日(木)・22日(木)	22年10月14日(木)・28日(木)
5月13日(木)・27日(木)	11月11日(木)・25日(木)
6月10日(木)・24日(木)	12月9日(木)・22日(木)
7月8日(木)・22日(木)	23年1月13日(木)・27日(木)
8月12日(木)・26日(木)	2月10日(木)・24日(木)
9月9日(木)・22日(木)	3月10日(木)・24日(木)

- ▶場 所 役場年金の窓口でご確認ください。
▶時 間 9:00~12:00 13:00~17:00
▶持参するもの
・「ねんきん特別便」または「ねんきん定期便」の書類
・本人の年金手帳
・年金手帳を持参できない場合は、運転免許証や
健康保険証など身分を証明できるもの
・代理人の方が相談される場合は、委任状が必要
(任意の様式)
・職歴などのメモをお持ちいただくとスムーズな
相談ができます。
*窓口の混雑状況により、お持ちいただくことがあ
りますので、ご了承ください。

らくらく貯筋教室

毎月2回、各地区で筋力アップのため「らくらく貯筋教室」を実施しています。

「ちょっと運動したいけど、運動の仕方が分からない」「体を動かしてすっきりしたい」「運動経験はないけど、みんなと楽しくお話がしたい」そんな方は、ぜひご参加ください。

◆対象者

65歳以上の方で医師から運動を禁止されていない方

◆参加費 1回 200円

※年間スポーツ保険料として800円(老人クラブ加入の方や傷害保険に加入の方は必要ありません。)

◆内容

椅子に座ったり、畳などに横になって行う柔軟体操や筋トレ体操など自宅でも実施できる体操をみんなで楽しく行います。

◆スタッフ 健康運動指導士等



実施会場・日程

実施場所	実施曜日	時 間
ふれあいセンター なみえ	第2・4月曜日	9:00 ~ 11:00
幾世橋分館	第2・4木曜日	
請戸分館	第1・3火曜日	
大堀分館	第2・4水曜日	
苅野分館	第1・3木曜日	
サンシャイン浪江	月2回(月によって 曜日が変わります)	13:30 ~ 15:30

〈いずれか1つの会場の申し込みになります〉

参加者募集

◆申し込み方法

- 申込用紙を記入していただきますので、本人が窓口にお越しください。
- 印鑑をご持参ください。

申・問 健康保険課健康係 TEL 34-4581

筋力トレーニング教室

運動経験がない方もお気軽にご参加ください。

◆対象者

65歳以上の町民

※次のような方は、参加をご遠慮ください。

- ①16年度から実施している町の高齢者筋力トレーニング教室の修了生
- ②医師から運動を禁止されている方

◆実施場所

しらうめ荘内 筋力トレーニング室

◆参加料

1回200円

1年間の保険料として800円(老人クラブで加入の方、ご自分で傷害保険等に加入している方は必要ありません。)

◆スタッフ

理学療法士、健康運動指導士、看護師等

	じっくりコース	よくばりコース
対 象 者	●筋力をつけて腰や膝、肩の痛みを予防したいと思っている方 ●現在、腰や膝、肩などに違和感をお持ちの方	●疲れにくい体づくりをしたい方 ●蓄えてしまった脂肪を減らし筋力をつけたい方
内 容	腰・膝・肩などの痛みの予防、また痛みがあっても無理なくできる運動	有酸素運動が中心
実施曜日	木曜日(週1回)	火曜日・金曜日(週2回)
実施期間	7月~23年3月	10月~23年3月

〈いずれか1つをお選びください〉

むし歯ゼロ おめでとう



3歳6か月児健診で虫歯がゼロだったお子さまたちです。



大畑 将都くん
(田 尻)



西原 侑祐くん
(権現堂)



佐久間瑠梨ちゃん
(酒 田)



原澤 昊汰くん
(川 添)



志賀 花琳ちゃん
(酒 田)



佐藤 絹枝ちゃん
(北幾世橋)



今野くるみちゃん
(赤宇木)



菅野 蒼汰くん
(権現堂)



佐々木 悠ちゃん
(川 添)



藤田 はなちゃん
(高 瀬)



佐藤 康晴くん
(牛 渡)



杉 杏花ちゃん
(川 添)



保坂 星杏ちゃん
(川 添)



安部真実子ちゃん
(川 添)



佐藤 光ちゃん
(川 添)



塚本 恋羽ちゃん
(権現堂)



鈴木 海来ちゃん
(権現堂)



山田 莉緒ちゃん
(川 添)



大竹 優愛ちゃん
(樋 渡)



小嶽 奏くん
(西 台)



室原 梓沙ちゃん
(室 原)



森野 祐輝くん
(川 添)



問 総務課行政係
Tel 34 - 0235

行財政改革の推進に向けて

～行政改革推進委員会第3回提言～

行政改革推進委員会では、町長から20年8月に委嘱を受けて以来、20年度に4回、21年度に9回の委員会を開催しました。行政サービスの向上と財政健全化、簡素で効率的・効果的な地方行政体制の整備に向けて第4次浪江町行政改革大綱および集中改革プランの進捗状況をチェックし、効果を検証してきました。

第2回提言では、「町民協働の推進、特別職報酬の見直し、組織機構の見直し」などの意見をいただきましたが、3月4日、稲田定重会長から「町に事務局を置く任意団体事務の見直し」について、第3回目の提言書が提出されました。

なお、委員会では引き続き財政の健全化と町民サービスの維持向上のため、さまざまな課題を検討していただく予定です。

4月の休館日

5日(月) 7日(水) 8日(木) 9日(金) 10日(土)
11日(日) 12日(月) 13日(火) 14日(水) 15日(木)
16日(金) 18日(日) 19日(月) 26日(月) 29日(祝)

※4月7日(水)から16日(金)は、年1回の特別図書整理期間です。

5月の休館日

3日(祝) 4日(祝) 5日(祝) 10日(月) 16日(日)
17日(月) 24日(月) 28日(金) 31日(月)

浪江町図書館 ☎ 34-5024
FAX 34-5710

開館時間 9:30～18:00

URL <http://www.town.namie.fukushima.jp>

E-mail tosyo@town.namie.lg.jp

今月のおススメ

『にんげんをかえせ』
一般書
長谷川千秋 著



近畿の原爆症認定集団訴訟の全裁判を、6年半の間傍聴してつづったドキュメンタリー。首相との確認書、原爆症基金法を実現した力とは何か、核兵器廃絶へ動き出した時代に何をすべきかを伝える。

みんなの図書館

読んでみませんか

町のホームページでも、他の新着本をご案内しています。

文学

権力への階段 伊良林正哉／著(文芸社)
山岳鉄道殺人連鎖 梓 林太郎／著(光文社)
数えずの井戸 京極夏彦／著(中央公論新社)
虚報 堂場瞬一／著(文芸春秋)
Nのために 湊 かなえ／著(東京創元社)

一般書

くらべない幸せ 香山リカ／著(大和書房)
奇界遺産 佐藤建寿／著(エクスナレッジ)
にんげんをかえせ 長谷川千秋／著(かもがわ出版)
犬として育てられた少年 ブルース・Dペリー／著(紀伊國屋書店)
バカボンD 井上雄彦／著(講談社)

児童書

人生他力本願 上島竜兵／著(河出書房新社)
モモの絵本 やまぐち まさみ／へん(農山漁村文化協会)

15歳の日本語上達法 金田一秀穂／著(講談社)
ゆうれいパティシエ事件 齊藤洋作(あかね書房)
せかいいちの名探偵 杉山亮作(偕成社)

絵本(お子さんへの読み聞かせにどうぞ!)

あらしのよるに きむら ゆういち／作(講談社)
マックスマウスさん レオ＝レオニ／作(好学社)
じゃんけんぽん せな けいこ／作・絵(鈴木出版)
ちゅーちゅー 宮西達也／絵(鈴木出版)
まぐらのせんにな かぐい ひろし／著(佼成出版社)



えほんのへや

えほんのよみきかせ あ・の・ね

★日時 4月3日(土)・17日(土)

午前11時～

★場所 えほんの部屋

特別図書整理期間のお知らせ

4月7日(水)から16日(金)までの期間は、年1回の特別整理期間のため休館します。大切な蔵書の点検や書棚の見直し等を行います。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

期間中の図書の返却は、ブックボックスへお返しください。なお、CD・DVDは、破損のおそれがありますので、後日カウンターへお返しください。

※長期間閉館しますので、事前の貸し出し枚数を増加します。ぜひ、ご利用ください。3月24日(水)～4月6日(火) 一人につき7冊

利用者の登録更新を行います

登録されている方全員の更新を行います。

カウンターで登録状況に変更がないかどうかお尋ねしますので、ご協力ください。変更のある方は、変更を確認できる書類(運転免許証・学生証等)を提示してください。

ここから下の段は広告です。



水廻りのリフォームは、
設備に明るい専門店へ!!



(株)小黒設備工業
TEL: 35-2582

情

報

ぴっくあっぷ

問合せ
申込み
電話
ファックス
メールアドレス
ホームページアドレス
フリーダイヤル

軽自動車税の
納期限は
4月30日(金)です



軽自動車税の納税通知書は、
4月14日ごろにお送りします。
最寄りの金融機関で納期限ま
でに納めましょう。
また、身体障害者手帳、戦傷
病者手帳等をお持ちの方のため
に使用する自動車で、一定の要
件に該当する場合には、申請に
より軽自動車税が減免されま
す。申請期限は、4月23日です。

TEL 問
34 1 2 1 3 5
税務課課税係

¥ 今月の納めもの

軽自動車税……………全 期
国民年金……………4 月 分
上下水道使用料……………4 月 分

便利な口座振替をご利用ください。
納期限内に忘れずに納入しましょう。

+ 休日診療のお医者さん

4月4日(日) 酒井クリニック ☎23-0075(双葉)
11日(日) 賛天堂渡部医院 ☎34-2601(浪江)
18日(日) 志賀医院 ☎34-2771(浪江)
25日(日) 玉井医院 ☎34-3165(浪江)
29日(祝) 佐藤内科医院 ☎34-5761(浪江)
5月2日(日) 石田医院 ☎33-2013(双葉)
3日(祝) 耳鼻咽喉科ふたばクリニック ☎33-1133(双葉)
4日(祝) 松本耳鼻咽喉科医院 ☎34-1187(浪江)
5日(祝) 手塚クリニック ☎24-0088(浪江)
9日(日) 佐川外科麻酔科医院 ☎34-4005(浪江)

休日歯科 診療当番医

4月4日(日) 豊嶋歯科医院 ☎35-3040(浪江)
11日(日) すずき歯科医院 ☎27-4100(広野)
18日(日) 泉田歯科医院 ☎34-4832(浪江)
25日(日) 佐藤歯科医院 ☎33-4567(双葉)
29日(祝) 川崎歯科医院 ☎33-2047(双葉)
5月2日(日) こわた歯科医院 ☎35-5522(浪江)
3日(祝) 新妻歯科医院 ☎32-7856(大熊)
4日(祝) 豊嶋歯科医院 ☎35-3040(浪江)
5日(祝) さくら歯科医院 ☎23-6479(富岡)
9日(日) 穴田歯科医院 ☎22-3522(富岡)

水道修理 当番店

*水道修理には、お客さまに自己負担の費用がかかります。まずは、日頃利用されている水道店へ連絡してみましょう。

3月29日(月)~4月4日(日) (有) 山水社 ☎35-5796
4月5日(月)~11日(日) (株) ナミエ設備 ☎35-3540
12日(月)~18日(日) 双葉上下水道管理㈱ ☎35-5393
19日(月)~25日(日) (株) 双葉設備工業㈱ ☎34-2077
26日(月) ヨモギタ設備㈱ ☎35-3326
27日(火) (株) 浅野設備 ☎35-5273
28日(水) (株) 小黒設備工業 ☎35-2582
29日(木) (株) 叶屋 ☎34-6111
30日(金) (有) 山水社 ☎35-5796
5月 1日(土) (株) ナミエ設備 ☎35-3540
2日(日) 双葉上下水道管理㈱ ☎35-5393
3日(月) 双葉設備工業㈱ ☎34-2077
4日(火) ヨモギタ設備㈱ ☎35-3326
5日(水) (株) 浅野設備 ☎35-5273
6日(木) (株) 小黒設備工業 ☎35-2582
7日(金) (株) 叶屋 ☎34-6111
8日(土) (有) 山水社 ☎35-5796
9日(日) (株) ナミエ設備 ☎35-3540

町営住宅 入居者募集



次のとおり入居者を募集します。
▽募集期間
毎月 初日から10日間
(土日祝祭日を除く)

▽募集住宅・申し込み方法など
町ホームページおよび役場1
階ホールに掲示しています。

詳細は、役場総務課財政管財
係までお問い合わせください。

▽注意事項
連帯保証人を1名立てていた
だきます。

集合住宅ですので、ある程度
の共同生活となります。あらか
じめご了承ください。

TEL 申・問
34 1 0 2 3 7
総務課財政管財係

小規模修繕契約 希望者登録制度の お知らせ



町では、小規模な修繕の契約
を希望する方の登録者制度を設
けています。

この登録制度は、小規模な修
繕契約(30万円未満)を希望す
る方を登録し、発注時に登録さ
れている業者の中から選ぶこと
で、競争入札参加資格がない方
にも受注機会を拡大しようとし
るものです。

▽登録できる方

浪江町に主たる事業所がある
方(個人・法人は問いません。)
※競争入札参加資格がある方や
町税を滞納している方は登録
できません。

▽登録対象業種 (5業種まで可)

ガラス類・障子・ふすま・大
工・カーテン・クロス・瓦屋根・
トタン屋根・錠鍵・畳・雨どい

▽登録方法
総務課財政管財係で受け付け
ています。

▽登録有効期間
登録した日から24年3月31日
まで

注意
この登録は、契約を約束する
ものではありません。

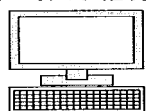
TEL 問
34 1 0 2 3 8
総務課財政管財係

ここから下の段は広告です。

注文家具 建具 製作販売
渡辺政雄家具店

浪江町大字権現堂字町場35

電話35-3252



ホームページ **kagutategu.com**
(かぐ たてぐ ドットコム)

あると思います、ほしいもの。
アクセスしよう!



災害時 要援護者の 避難支援プランを 策定しました



町では「災害時要援護者の避難支援プラン」を2月に策定しました。

このプランは、災害時に避難する際、支援が必要な方一人ひとりの情報を、民生委員児童委員協議会の「災害時安否確認票」から把握し、役場や消防署・警察署・行政区と情報を共有することで、災害時の円滑な避難支援を行うものです。

現在「災害時安否確認票」に登録されていない方で登録を希望する場合は、お住まいの地区を担当する民生委員、または浪江町社会福祉協議会までご連絡ください。

※提供いただいた個人情報、防災業務以外に使用することはありません。

【登録対象】

浪江町に居住し、次に該当する方

- ・介護を必要とする方
 - ・障がいのある方
 - ・65歳以上でひとり暮らしの方
 - ・および高齢者のみの世帯の方
- (ただし、一人で避難が可能の方は除く)

※介護を必要とする方や障がいのある方には、一定の基準があります。

●「災害時要援護者の避難支援プラン」に関すること
問 住民生活課消防防災係
34-10229

●「災害時安否確認票」に関すること
問 浪江町社会福祉協議会
34-4685

気象警報・ 注意報が 変わります



福島地方気象台では、5月27日から気象警報・注意報を市町村ごとに発表します。

これにより、皆さまがお住まいの市町村に警報や注意報が発表されているのかが分か

りやすくなります。

テレビやラジオで放送される大雨などの警報や注意報は、表示可能な文字数の制限や限られた時間に読み上げて伝える必要があることから、これまでどおり市町村をまとめた表現(浜通り中部など)で放送される場合があります。

詳細は、福島地方気象台ホームページ「重要なお知らせ」にある22年1月26日分をご覧ください。

問 住民生活課消防防災係
34-10229

生ごみ処理容器 購入に報奨金が でます



町では、生ごみの有効利用と減量化を推進するため、生ごみ処理容器(生ごみ処理機含む)を購入された方に、報奨金をお支払いしています。

《対象範囲》

- ①町内に住所を有し、居住している方
- ②処理容器を設置できる敷地を有している方
- ③堆肥化したごみを有効処理できる方
- ④電動式生ごみ処理機および生ごみ処理容器は、以前に報奨金の交付を受けた場合、交付後5年以内の買い替えは対象外となります。
- ⑤1世帯につき1機および1セットまで
(コンポストなら2個まで)

《申請に必要なもの》

- ①生ごみ処理容器等報奨金交付申請(請求)書
- ②領収書(原本)
- ③印鑑
- ④振込口座の通帳
(口座振り込みになります。)

《報奨金の交付額》

購入金額の2分の1
(上限30,000円)

※浪江町の可燃物の排出量は、20年度が5,177トン、19年度は5,274トンで97トンの削減になっています。しかし、その大半が生ごみになっています。今後、いつもの生ごみの有効利用と減量化のためにも生ごみ報奨制度を利用しましょう。

申・問 住民生活課生活環境課係
34-10228

お世話になりました

3月31日付けをもって、退職することになりました。町民の皆さまの温かいご支援、ありがとうございました。

- ◆牛渡 好美(総務課)
- ◆小村ゆう子(児童館)
- ◆天野 高夫(企画調整課)
- ◆稲苗代 栄(農業委員会)
- ◆田村 栄子(コスモス保育園)
- ◆佐藤 鈴子(津島保育所)
- ◆佐藤 安良(議会事務局)
- ◆渡辺 寛治(出納室)
- ◆上田 順一(生涯学習課)

*敬称略

ここから下の段は広告です。

始めよう そろばん!

脳トレにそろばん!

<そろばん生徒特別募集要項>

対象	授業スタート	特典
小学新1年生	5月6日～ (予約受付中)	入学金免除 さらに 授業料半額(12月分まで)
小学新2年生以上	受付後～ (随時受付中)	入学金免除 さらに そろばんプレゼント



そろばん学習のほか

- パソコンでの
- ☆右脳トレーニング
- ☆フラッシュ暗算
- ☆基礎力いさん

詳しい問合せ先は

そくさんれんせいかん

そろばん塾 速算錬成館 Tel.34-2448

緊急雇用対策事業 臨時職員募集



町では、厳しい雇用情勢踏まえ、失業中の方や解雇等で離職された方などを対象に、臨時職員を募集します。

▽対象者

- 次のすべての要件に該当する方
- 町内に居住している方
- 失業中の方または解雇等で離職された方
- 地方公務員法の欠格事項に該当していない方

▽募集内容

職種	人数	業務内容	賃金 (時給)	勤務時間
一般事務 (事務補助員)	4名程度	一般事務・調査業務・台帳整理	800円～990円	1日 7時間45分 原則 8:30～17:15 休憩時間 1時間
作業員・ 労務員等	2名程度	公共施設整備等の業務	762円～980円	

※通勤手当に相当する賃金等を支給（通勤距離・通勤回数等により制限有り。）

▽募集期限

4月20日(火)
※定員になり次第締め切らせていただきます。

▽応募方法

履歴書を持参または郵送により総務課へ提出してください。
(履歴書は、役場に備え付けてあります。)

※採用者は、面接のうえ決定します。面接日は、受付時にご連絡します。

●募集に関するお問い合わせ

総務課行政係

TEL 34-0235

●業務に関するお問い合わせ

一般事務 総務課行政係

TEL 34-0235

作業員等
教育総務課総務課係

TEL 34-0253

あなたの出会い 応援します

★女性の方もお気軽に
お越しください。

今月の結婚
相談所開設日
4月11日(日)
9時～16時

問 ふれあいセンターなみえ内
浪江町中央公民館
TEL 34-2444

平成22年度 自衛隊幹部候補生募集案内

防衛省・自衛隊では、次のとおり自衛隊幹部候補生（一般・技術）を募集します。

募集 種目	募集人員（予定）	応募資格 (平成23年4月1日現在)	受付期間	試験期間
一般 幹部 候補生	陸上(一般要員) 男子 約145名 女子 約15名 海上(一般・飛行要員) 男子 約70名 女子 約10名 航空(一般・飛行・音楽要員) 男子 約70名 女子 約10名	22歳以上26歳未満の者 - 学校教育法に基づく大学院（専門職大学院を除く。）において正規の課程（技術幹部候補生にあたっては理学又は工学の課程）を2年以上修め、修士（技術幹部候補生にあたっては理学修士又は工学修士）の学位を受けた者（平成23年3月学位取得見込みを含む。）については28歳未満の者 20歳以上22歳未満で学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。以下「大学」という。）を卒業した者（平成23年3月卒業見込みの者を含む。）又は外国における学校を卒業した場合で大学卒業に相当すると認められる者	4月1日(木) ～ 5月10日(月) 締切日必着	1次：5月15日(土) 筆記試験 (16日は飛行要員希望者のみ) 2次：6月15日(火)～6月17日(木)の うち指定する1日 3次：7月14日(木)～7月23日(金)の うち指定する日 (海上自衛隊飛行要員) 第1回 7月17日(土)～7月22日(木) 第2回 7月24日(土)～7月29日(木) 第3回 7月31日(土)～8月5日(木) ※第1回～2回を選択 第3回は予備 (航空自衛隊飛行要員)
技術 幹部 候補生	男女 約20名 (海上自衛隊のみ)			

※試験会場は、受付時に通知いたします。

※最終結果の発表 陸上自衛隊：平成22年7月30日(金) 海上自衛隊：同年8月20日(金) 航空自衛隊：同年9月7日(火)

問 自衛隊福島地方協力本部 相双地域事務所

〒975-0033 南相馬市原町区高見町1丁目142-2 TEL・FAX 0244-23-4712

URL <http://www.mod.go.jp/pco/fukushima/> E f-pco.soso@key.ocn.ne.jp

ここから下の段は広告です。

有機発酵肥料
ハイソイルα

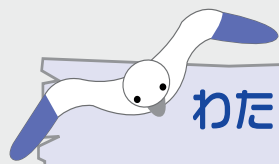
農業に 園芸に

肥料の
製造・販売

双葉物産合資会社

本社 浪江町室原字西小菅158 TEL 0240-34-2918
双葉物産 小高事業所 TEL 0244-44-3444
詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.futababs.jp/>

20kg(約10k) 40kg(約20k)



わたしたちのまち

(平成 22 年 3 月 1 日現在)

人 口	20,646 人	転 入	32 人
男	10,032 人	転 出	38 人
女	10,614 人	出 生	11 人
世帯数	7,187 戸	死 亡	25 人

国勢調査に基づき増減された現住人口

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係に申し出てください。(敬称略)

お 誕 生

出生届は 14 日以内に (2 月)

こどもの名 (性別)	親の名	住 所
佐 川 遥 輝 男	啓一・佳央里	川 添
神長倉 瑠 璃 女	隆一・雅子	酒 田
山 田 優 菜 女	誠・絢	谷 津 田
山 田 健 太 男	昌宏・恭子	川 添
根 本 歩 奈 女	敬一・美寿	北幾世橋
河 田 大 惺 男	英幸・恵美	立 野
渡 辺 凜 花 女	英雄・理恵	権 現 堂
本 田 進太朗 男	智史・七重	藤 橋

お 悔 み

死亡届は 7 日以内に (2 月)

死亡者名	年 齢	住 所
本 間 静 子	87 歳	川 添
門 馬 洋	61 歳	川 添
岩 野 岩 雄	84 歳	川 添
林 貞 八	74 歳	権 現 堂
五十嵐 文 子	89 歳	権 現 堂
佐 川 加代子	59 歳	権 現 堂
滝 口 広 行	59 歳	権 現 堂
渡 邊 綾 子	78 歳	権 現 堂
吉 田 力	74 歳	酒 井
田 村 ツネ子	86 歳	小 野 田
石 井 キミ子	75 歳	加 倉
青 山 美代吉	92 歳	室 原
高 野 四 郎	83 歳	立 野
山 田 ナ ツ	92 歳	大 堀
増 子 ハルイ	56 歳	南 津 島
齊 藤 清	87 歳	中 浜
今 村 信 治	85 歳	権 現 堂
藤 咲 チトシ	89 歳	北幾世橋
吉 田 芳 美	85 歳	室 原
半 谷 重 次	88 歳	井 手 戸
高 野 壽 男	92 歳	請

善意をありがとう

株式会社 A・M・O・S 様

コスモス保育園修了児 26 名に修了記念品として絵皿をいただきました。ありがとうございました。

「カエルコール」を担当します

4 月から夕方の「カエルコール」は、大堀小学校の新 6 年生 藤本華子さんがお伝えします。

皆さんの安全を願い、心を込めて録音しました。



TEL 申 問
34-4685
浪江町社会福祉協議会

詳細はお問い合わせください。
* 定期的「弁護士相談」も実施しています。「弁護士相談」を受けるためには、「心配ごと相談」での事前相談が必要です。

▽ 場所

役場 1 階第二行政相談室

毎週水曜日 (祝日を除く)

午前 9 時 30 分 ~ 正午

▽ 日時

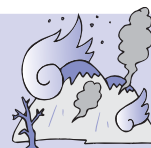
4 月から「心配ごと相談」の実施場所が役場 1 階第二行政相談室に変わりました。

相談のご案内

心配ごと
相談のご案内



山火事注意



4 月になると山菜採りなどで山林へ入り、不適切な火の取り扱いが原因で山火事が発生しています。火の取り扱いには十分注意しましょう。

- ! 枯草などがある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
- ! 火を使用した後、その場所を離れるときは完全に消火すること
- ! 強風のときや乾燥しているときは、たき火、火入れをしないこと
- ! 火入れを行う際は、許可を必ず受けること
- ! たばこは指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに投げ捨てはしないこと
- ! 火遊びはしないこと

申・問 浪江消防署予防係 TEL 34-4111

ここから下の段は広告です。

木くず破砕リサイクルはじめました

不要になった木製家具の処分
庭の立木の処分にお困りの方、
軽トラックから持込み OK です!



木質系 産業廃棄物・一般廃棄物処分業



八 島 建 設 有 限 会 社

リサイクル工場 TEL 080-1697-5007
南相馬市小高区神山字大豆谷 265-1 (旧国道郡境)



桜と花火の競演 請戸川リバーライン桜まつり

町の桜の名所である請戸川リバーラインでは、今年も幻想的な桜のトンネルでライトアップや屋台村、花火、多彩なイベントが開催されます。

ライトアップ期間 **4月2日^(金)～18日^(日)**

出展期間 **4月8日^(木)～18日^(日)**

場所 **請戸川リバーライン**
(町民第一体育館裏側河川敷)

イベント内容 **10日^(土)** ●花火打ち上げ
午後7時～

問 浪江町商工会 TEL 35-3321



第27回 春の大せとまつり

5月1日(土)～5日(水)

問 陶芸の杜おおぼり TEL 35-4917

春の「大せとまつり」は、各窯元が陶芸の杜ひろばに一堂に会します。通常価格の2～5割引の商品も用意されて、お求めやすい価格で提供されています。また、イベントも盛りたくさん用意されています。

イベント内容

- シンガーソングライター YOSHIHIKOさん (浪江町出身)のステージ
- 白バイ来館
- 奉載踊り

※日時等詳細はお問い合わせください。
(イベント内容は変更になることがあります。)

5日間通して

- もちつき大会 10時～
- 特大急須によるお茶のサービス
・10時30分～・15時～
- 3,000円以上お買い上げに1回お楽しみ抽選会 (空くじなし)
- おいしい物コーナー など



▶今月の表紙

町内の各幼稚園や保育園などで修了式が行われました。最後にみんなで、4月から小学生になるお兄さん、お姉さんをお見送りし、「元気でね」「がんばってね」と互いに声をかけあいました。

▶別れのあとには、新しい出会いがあります。たくさんの出会いがある4月。ひとつひとつの出会いを大切に、勉強に仕事に趣味にがんばりましょう。



ともに築こう安心のまち
福島県最東端のまち 東経141度2分49秒

なみえ

平成22年4月 No.534
毎月1回1日発行

発行・編集 福島県浪江町役場総務課
福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7番地2
TEL 0240-34-2111代 FAX 0240-35-5352
http://www.town.namie.fukushima.jp
koho@town.namie.lg.jp

